



JASDAQ

2020年5月29日

会社名 テクノライズン・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸
(JASDAQ・コード 6629)

問合せ先
役職・氏名 常務取締役 水上 康
電話 052-823-8551

今、教室にある実物投影機がオンライン授業時のWebカメラに！ オンライン授業における実物投影機の活用事例 『Web版 Hot Edu Growing』公開のお知らせ (当社連結子会社：株式会社エルモ社)

当社の連結子会社である株式会社エルモ社が、実物投影機活用事例掲載ツールとして「Web版 Hot Edu Growing」を立ち上げ、オンライン授業における実物投影機の活用事例を2020年6月9日から公開いたしますので、下記の通りお知らせいたします。



今、新型コロナウイルス感染症対策として学校の臨時休校措置がとられ、文部科学省から『GIGAスクール構想の加速による学びの保障』において、在宅オンライン学習に必要な通信環境の施策も出されております。まさに今、急ピッチでオンライン授業の準備を進めておられる自治体の方や学校の先生から、「普段の授業で使い慣れている実物投影機をオンライン授業でWebカメラとして活用できないか？」といったお問い合わせを多くいただいております。エルモ社の実物投影機は、Webカメラやパソコン搭載カメラでは実現できなかった手元の教科書や資料、手元の動きなど日常の授業で映し出していた映像までも、そのまま簡単な操作でオンライン授業でも活かす事ができ『先生の伝える力』をサポートします。

今回は、既にオンライン授業における実物投影機活用に取り組まれている熊本県高森町の先生方にご協力いただき、実際に活用した感想や、工夫点などをわかりやすく、「Web版 Hot Edu Growing」サイトでご紹介いたします。

【 概 要 】

1) Web 版 Hot Edu Growing サイト掲載

Web 版 Hot Edu Growing サイトから、無料で閲覧いただけます。

2) 初めてオンライン授業で実物投影機を活用する先生にもわかりやすい Web 構成

実物投影機を活用したオンライン授業を校種別、環境に合わせて掲載しています。準備の工夫、実践例、授業者の感想、子ども達の様子など、学校現場の先生のレポート形式で掲載しており、初めてオンライン授業に取り組む先生にも直観的でわかりやすい内容です。

3) オンライン授業における実物投影機の活用事例 ～はじめの一步～

【授業での実践例】

- [小学校の実践例] 実物投影機を活用したオンライン授業事例紹介
- [中学校の実践例] 実物投影機を活用したオンライン授業事例紹介

4) Web 版 Hot Edu Growing サイトのご案内

株式会社エルモ社 Web 版 Hot Edu Growing サイト

URL : <https://hoteduup.jp/online/>

※専用ページへアクセスしてください。※6月9日より公開予定

5) Web カメラ対応機種

L-12 i /L-12iD/L-12F/L-12W/MX-P/MX-P2/MO-1/MO-2/MA-1/PX-10E/PX-30E

※使用する機種によっては使用できる機能が異なる場合があります。

- ELMO ロゴは、(株)エルモ社の登録商標または商標です。
- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

詳細につきましては、添付資料【株式会社エルモ社 プレスリリース：今、教室にある実物投影機がオンライン授業時の Web カメラに！ オンライン授業における実物投影機の活用事例『Web 版 Hot Edu Growing』公開】をご参照ください。

以上

今、教室にある実物投影機がオンライン授業時の Webカメラに！

オンライン授業における実物投影機の活用事例『Web版 Hot Edu Growing』公開

2020年6月9日よりWebにて公開予定

テクノホライズングループ（JASDAQ：証券コード 6629）の株式会社エルモ社（本社：名古屋市南区塩屋町 1-3-4 代表取締役社長：浅野真司）は、6月9日より実物投影機活用事例掲載ツールとして「Web版 Hot Edu Growing」を立ち上げ、オンライン授業における実物投影機の活用事例を公開いたします。

既にオンライン授業における実物投影機活用に取り組まれている熊本県高森町の先生方にご協力いただき、実際に活用した感想や、工夫点などをわかりやすく、「Web版 Hot Edu Growing」サイトでご紹介いたします。



現在、学校教育の ICT 環境整備が進む中、実物投影機（書画カメラ）は、1 教室に1 台の常設 ICT 機器として幅広く認知され、世界的に普及が進んでいます。

実物投影機のリーディングカンパニーであるエルモ社では 2008 年から、授業をもっとわかりやすくしたい先生のためのお役立ちマガジンとして、実物投影機の活用事例集「Hot Education」シリーズを発行してまいりました。2019 年には、堀田龍也教授[東北大学大学院 情報科学研究科]と高橋純准教授[東京学芸大学 教育学部]監修の元、佐藤和紀助教[信州大学 教育学部]が中心となり、エルモ社との産学共同研究の成果を掲載した事例集「Hot Edu Growing」が誕生いたしました。

そして今、新型コロナウイルス感染症対策として学校の臨時休校措置がとられ、文部科学省から『GIGA スクール構想の加速による学びの保障』*1 において、在宅オンライン学習に必要な通信環境の施策も出されております。まさに今、急ピッチでオンライン授業の準備を進めておられる自治体の方や学校の先生から、「普段の授業で使い慣れている実物投影機をオンライン授業で Web カメラとして活用できないか？」といったお問い合わせを多くいただいております。エルモ社の実物投影機*2 は、通常の Web カメラとして先生の顔（表情）や、黒板の板書の映像はもちろん、Web カメラやパソコン搭載カメラでは実現できなかった手元の教科書や資料、手元の動きなど日常の授業で映し出していた映像までも、そのまま簡単な操作でオンライン授業でも活かす事ができます。

オンライン授業でも実物投影機は『先生の伝える力』をサポートします。今回はその活用の様子を熊本県高森町の先生方の実践を元に「Web 版 Hot Edu Growing」にてオンライン授業に初めて取り組む先生にもわかりやすいかたちでお伝えいたします。

*1 出典:「令和2年度文部科学省関係補正予算事業別資料集」(文部科学省)
(https://www.mext.go.jp/content/20200413-mxt_kaikesou01-10001477_00-2.pdf)

*2 対象外の機種もございます。

【オンライン授業における実物投影機の活用事例 概要】

1) Web 版 Hot Edu Growing サイト掲載

Web 版 Hot Edu Growing サイトから、無料で閲覧いただけます。

2) 初めてオンライン授業で実物投影機を活用する先生にもわかりやすい Web 構成

実物投影機を活用したオンライン授業を校種別、環境に合わせて掲載しています。準備の工夫、実践例、授業者の感想、子ども達の様子など、学校現場の先生のレポート形式で掲載しており、初めてオンライン授業に取り組む先生にも直観的でわかりやすい内容です。

3) オンライン授業における実物投影機の活用事例 ～はじめの一步～

【授業での実践例】

○[小学校の実践例]実物投影機を活用したオンライン授業事例紹介

- ・授業準備の工夫
- ・教室内の位置関係(先生の立ち位置と機器の置き位置)
- ・活用のポイント
- ・授業者の感想
- ・子ども達の様子

○[中学校の実践例]実物投影機を活用したオンライン授業事例紹介

- ・授業準備の工夫
- ・教室内の位置関係(先生の立ち位置と機器の置き位置)
- ・授業者の感想
- ・生徒達の様子

4) Web 版 Hot Edu Growing サイトのご案内

株式会社エルモ社 Web 版 Hot Edu Growing サイト

URL: <https://hoteduup.jp/online/>

専用ページへアクセスしてください。 6月9日より公開予定

5) Web カメラ対応機種

L-12i/L-12iD/L-12F/L-12W/MX-P/MX-P2/MO-1/MO-2/MA-1/PX-10E/PX-30E

使用する機種によっては使用できる機能が異なる場合があります。

詳しくは下記までお問い合わせください。

- ELMO ロゴは、(株)エルモ社の登録商標または商標です。

- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。

- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】 株式会社エルモ社 営業推進部 営業推進課

住所: 愛知県名古屋市南区塩屋町 1-3-4

e-mail: ict@elmo.co.jp URL: <https://hoteduup.jp/online/> ※6月9日より公開予定